

令和8年第1回取手市議会臨時会議事日程（第1号）

令和8年1月26日（月）午前9時開議

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 諸般の報告

日程第4 承認第1号 取手市立体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の専決処分の承認について

日程第5 承認第2号 令和7年度取手市競輪事業特別会計補正予算（第1号）の専決処分の承認について

日程第6 承認第3号 令和7年度取手市一般会計補正予算（第7号）の専決処分の承認について

日程第7 議案第1号 令和7年度取手市一般会計補正予算（第8号）

地方自治法第121条により令和8年第1回臨時会への出席を求めた者及び委任を受けた説明員

1. 出席を求めた者

取手市長	中村 修
取手市教育委員会教育長	石塚 康英

取手市選挙管理委員会委員長	河口 優子
---------------	-------

2. 委任を受けた説明員

副市長	伊藤 哲
副市長	黒澤 伸行
総務部長	伊藤 哲
選挙管理委員会書記長	吉田 文彦
政策推進部長	齋藤 嘉彦
財政部長	田中英樹
健康福祉部長	彦坂 哲
こども部長	助川 直美
まちづくり振興部長	森川 和典
建設部長	渡来 真一
都市整備部長	浅野 和生
会計管理	齊藤 理昭
会計課長事務取扱	齊藤 理昭
総務部次長	立野 啓司
安全安心対策課長事務取扱	立野 啓司
政策推進部次長	飯山 貴与子
文化芸術課長事務取扱	飯山 貴与子
財政部次長	原部 英樹
公共施設整備課長事務取扱	原部 英樹
まちづくり振興部次長	海老原 輝夫
産業振興課長事務取扱	海老原 輝夫
まちづくり振興部次長	木村 太一
環境対策課長事務取扱	木村 太一
総務部総務課長	土谷 靖孝
選挙管理委員会書記長補佐	土谷 靖孝
総務課副参事	蛭田 暁
選挙管理委員会主任書記	蛭田 暁
総務課副参事	風間 聡宏
政策推進部政策推進課長	篠原 慎吾
財政部財政課長	谷池 公治
健康福祉部社会福祉課長	根本 真人
まちづくり産業振興課副参事	岡田 崇
振興部環境対策課長	岡田 崇
環境政策室長	吉田 卓也

教育委員会	教育部長	飯竹 永昌
	教育次長	松崎 剛
	保健給食課長事務取扱	松崎 剛
	教育総務課長	澤部 慶
	生涯学習課長	秋山 和也
	スポーツ振興課長	稲村 忠弘
	スポーツ振興課副参事	野口 勝彦

消防本部	消防長	岡田 直紀
------	-----	-------

令和8年第1回取手市議会臨時会会期日程

日次	期日	曜日	会議	時刻	議事
1	1 / 26	月	本会議	午前9時	開会、議案上程、提案理由説明・質疑・討論・採決、閉会

取市発第307号
令和8年1月23日

取手市議会議長
山野井隆 殿

取手市長 中村 修

地方自治法第180条第1項の規定に基づく専決処分について（報告）

地方自治法第180条第1項の規定に基づき、議会の議決により指定された市長の専決処分事項として下記のとおり専決処分しましたので、同条第2項の規定により報告します。

記

専決処分第3号 損害賠償の額を定めることについて

（事故後の対応）当該案件の当事者である市職員に対しては、安全運転管理者及び所属長から、余裕を持った運転を心がけ、安全運転により一層努めるよう指導しました。

専決処分第3号

専決処分書

損害賠償の額を定めることについて、地方自治法第180条第1項の規定に基づき、議会の議決により指定された市長の専決処分事項として、次のとおり専決処分する。

令和8年1月22日

取手市長 中村 修

損害賠償の額を定めることについて

地方自治法第96条第1項第13号の規定により、自動車事故による損害に係る損害賠償の額について、次のとおり決定する。

1 相手方 (住所) ○○○○○○○○○○○
(氏名) ○○○○○

2 事故の概要

令和7年8月27日午前10時50分頃、取手市白山八丁目5番27号地先において、市職員が国道294号線を走行中に車線変更しようとしたところ、後方から走行してきた相手方が運転する車両に接触し、相手方が負傷したものである。

3 損害賠償額 61,360円

4 特記事項

- (1) 本案件については、相手方の治療が完了したことから、令和7年10月24日付け専決処分第27号において治療費に係る専決処分を行い、同年12月1日付けで取手市議会議長に報告したものであるが、通院交通費、慰謝料等の額が確定したため、それらについて賠償するものである。今後、車両の損害等についての賠償が発生する見込みである。
- (2) 本案件における通院交通費、慰謝料等については、自動車損害賠償保障法に基づく損害賠償額の支払を行うものであり、事故の経緯から相手方に重大な過失はないものと認められるため、過失割合は決定していない。